



刊夕日九十月六

常警論壇
人口調節と移民の價值 (四)
 布川 靜淵

本邦の現状として彼の歐洲諸國が、新地を發見し新植民地を獲得して、盛んに移住したる事例を以て推し難いものある。現在に於ては朝鮮、臺灣及樺太、關東州等の新屬領及租借地ありと雖も、是等は歐洲移民對米國と日とを同うして論ずべからざるは今更言を俟たぬ。是等新附の地は何れも資本を投じ計画的に開發すべき人口増加、勞働充足の地方にして、米國新開當時の如

き滯手を以て粟を掴かむ底の富源散在する所にあらざる、勞働を以て高賃銀を獲らるゝ場所にもあらず、臺灣を除けば何れも財政上の補助を要する地であり、今尙在留邦人數の少なきことは植民地としても良成績とは云はれぬ。又是等新附以外のものとしては、我が移民に適當と目するは南米ブラジルである。西伯利及南洋方面に於ても幾多の餘地ありと云ふも、移住を爲すには必ず其所に異常に報いらるゝ利益あるを要する。單に人口調節といふ問題に驚かされて、各自愛國的に渡航するものはない。行先地に於て格段の利益なく、單に衣食を給するに止まるとすれば、渡航の精神を喚起せしむる由なく、假令移住するも忽ちにして歸還するに至るものである。移住して巨利あると目する所は、概ね歐洲諸國が既に先鞭を附して居る、のみならず彼は移民條例を設けて亞細亞種族を排斥する現狀にある。此事實に直面し來りて、今更悲憤慷慨し移住地の適當なるもの存せざるが爲め人口調節難しと嘆するが、今日一般の狀態である。而かも續つて他の半面を考察する要なきか。

(つづく)

速迅切貨自動車
 番七四話電
 番七六話電出呼
 助手數 名募集
 主 芹澤正忠
自動車部強勉

美術表具
玉成堂
 開店御披露
 元平陽女學校跡
 平町田町

涼しい夏服!!
 夏服は斯界に定評ある... 正札堂の既製品を召し下さい。
 アルバカ上衣
 白セルズボン 安うり
 黒セルズ上衣 早うり
 パンピース上下
 ヘイヤクロソ上下
 霜降學生服
 其他外皮類
 平町四丁目停車場通
正札堂洋服店
 須藤房教



あん餅で東北...
 鐵道省御用舖
 花澤四良司菓子店

痴人の手記
 定價一部金二圓
 發行所 **磐城之實業社**
 平町古鍛冶町
 電話五二二番

外科專門
上田外科醫院
 入院應需
 平町南町
 電話一二九番

麻やか廉賣
 本濱 六八 七十 八十
 7.90 9.80 12.00
 店服吳井三
 喜幸ホロカヤ

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
 平南町(電話一七〇番)

マイズ蠅取粉
 蠅をコップに入れ紙にて蓋を爲し穴を明け此蠅取粉少量を落し込む時は蠅がキラキラ舞ひして斃れる有様が良く判ります又蠅取機に振り掛くも同様です
 無害 人畜
 ホンノ少しで一だまりもなく死ぬ
 荒物雜貨賣藥等の各商店にて販賣します

ナウハカガシアノダ
 イチウミリミニ
 ナンキンムシ

内科 小兒科 花柳病科 (需應院入)
藤沼醫院
 平町紺屋町
 電話園五七〇番

山古印醬油

元造 鹽屋山崎合名社會
 電話 一〇七
 電話 二七〇

籠の鳥の遊女達に 救ひの光明が輝く

平署の英断に依り 樓主達が自覺して 借金は無利子外出も自由

籠の鳥の生活を如實に人間界に寫し出したもの、それは聞いて極樂見て地獄の娼妓達の生活であらう、彼女達はなにがしかの借財に依つて手かせ足かせの束縛に荒くれ男の前に人身御供の憂き身を献げてもがきにもがき、同じき人の子と生れて血の涙をしばらねばならぬ彼女達の運命こそ人生の惨たる極みであらう、平署署長は茲に省みる所あり昨日午後一時から鎌田遊廓の樓主達を同署樓上に招集して櫻村署長からと懇談協議を重ねての末娼妓達に對する左の青報の數々を決定した

- 一、娼妓の前貸金及び追貸に對しては利子を附せざること
- 二、玉代の外酒肴料に對しても其の百分の五を娼妓に給與すること
- 三、娼妓の疾病治療費は共濟金より支出すること
- 四、外出の附添人は必ず女子たること
- 五、附添人の費用は樓主負擔のこと
- 六、一ヶ月一日の公休日を設け當日は娼妓の慰安修養の方法を講ずること
- 七、玉の精算帳は毎月分を翌月五日迄に警察署に提出檢閲を受けること
- 八、娼妓の衣類其他の物品買入は娼妓自身の自由に委すること
- 九、無錢遊興客の費用は樓主に於て其の責任を負擔すること
- 十、娼妓の好まざる客を強制せざること
- 十一、登録期間内と雖も前借金皆済の場合は何時たりとも廢業せしむること
- 十二、娼妓の食事は營業者家族と同様のものを支給すること
- 十三、娼妓の外出に對し樓主は之を阻止するが如きことを爲さざること
- 十四、娼妓分曉の際に樓主は相當の見舞金を贈與すること

四、同様の娼妓達が是等の諸條に依つてその苦界からかすかながらにも一縷の光明を見出す事の出來た喜びは如何ばかりであらうか、平署は決定事項が一片のホゴ同様に終らぬ様今後監視の眼をゆるめぬとの事である

平町の戸數割 一戸當り 三圓四錢

平町では来る二十一日午前十時より町會を開き縣稅戸數割實力調査賦課決定案を付議する筈であるが賦課戸數は四千六百三十六戸で前年より十九萬の増加で内百

常磐片々

鎌田の娼妓待遇改善、籠の鳥にも春が來た、而し直ぐ冬が來ては何んにもならぬ
 今迄に一体春の來かたが遅かつたんだ
 警城舞子の老松年々枯ると、枯れ始めてからアワテてのカンフル注射は遅い
 滑川警中校長が聯合青年團長に就任、若返り法愈よ切實に必要
 實業リーグ戦 平町 實業野球俱樂部は明日正午

舞子の老松 對策を考慮中

石城郡草野村海岸の仁井田浦附近石城舞子として近年その絶景を天下に紹介され夏期各地からの避暑客や遊覽客もようやく多くなり來つた今日林をなす老松が打ちしほれて枯れ葉が段々と

石城徴兵検査終了

甲種合格四十五名増加

石城郡の壯丁検査は本十九日を以つて終了したが検査の結果を聞くに検査壯丁數千三百八十八名の内甲種合格は五百八十四名で昨年比し四十五名増加し、次に第一乙種は二百廿名、第二乙種三百四名、丙種百卅四名、丁種四十五名であるがトラホーム患者は三百十四名で昨年より百廿六名増加し花柳病患者は廿五名で昨年より七名の減少である

石城聯合青年團長其他改選

石城郡聯合青年團の團長は水野郡長副團長は大越郡視學及び大森勇氏であつたが郡廢の結果水野、大越の兩氏辭任せる爲め昨日郡衙に於いて郡評議員會を開き十



イチゴの食へ方

イチゴ寒天、毒のしほり汁二合、寒天一本、砂糖を四十匁先づ寒天を四五時間水に浸してのち固くし

石城分場の 萬鋤洗ひ

總出の田植

農事試験場石城分場では十八九の兩日同場試験田二段歩に稲田分場長以下吏員總出で田植をなし本日萬鋤洗ひをなすはすである

山林主事の 結託し盜伐

檢事局に拘引

双葉郡川内村警備區主任森林主事山本盈郎(三)及び平町宇田町材木商堀山七郎(三)の兩名昨日平檢事局に

赤井嶽常福寺 落慶大供養

臨時列車運轉

福島縣石城郡赤井嶽常福寺の樓門及仁王尊像再建落成したるにつき七月廿四、五兩日落慶大供養執行する事となつたので參詣者の便をはかり水戸運輸事務所では臨時列車を運轉する計畫である

平青年團主催の 活動寫眞會決算

純益二百六十五圓

平青年團が過般活動資金増殖の爲め企てた教育活動寫眞大會は非常な成功にて收入四百五十八圓五錢に達し支出の百九十二圓九十四錢を差引き二百六十五圓一錢の純益を見る事が出來た由

平町人事

▲出生
 ▲鎌田町六一 青木四郎氏長男茂
 ▲新屋町五八 市原守馬氏長女定子
 ▲振袖小路三〇 當時田村郡根根村 石井西松氏二男時雄
 ▲婚姻
 ▲南町七二 豆腐製造業齋藤虎一
 ▲(二四) 石城郡三坂村永山ウラ
 ▲(二三)

衛生課長訓示

本縣衛生課長は昨夜來平本日前十時から平署に於て管内巡查を召集肺結核、トラホーム其他の傳染病豫防に關して訓示を爲し四倉分署に向つた

篤農家表彰

近く式を擧ぐ

石城郡農會では飯野村佐藤専次郎平町松崎秀次兩氏を篤農家として置時計一個同平窪村平窪果樹組合には金一封を添へ表彰する事に決

平信用組合 十週年紀念

廿五日に祝典

平町信用組合は大正四年の創立に係り大谷久藏氏理事組合長として着々事業を擧

平信用組合 十週年紀念

廿五日に祝典

平町信用組合は大正四年の創立に係り大谷久藏氏理事組合長として着々事業を擧